

【相模原市史 文化遺産編 目次】

刊行にあたって（相模原市長 加山俊夫）

相模原市史『文化遺産編』の刊行について

凡例

目次

第一章 相模原市の文化遺産とその背景

第一節 相模原の文化遺産を概観する

一 有形文化遺産 建造物、美術工芸品、古文書、考古資料、歴史資料 / 二 無形文化遺産 / 三 民俗文化遺産 / 四 記念物 史跡、名勝、天然記念物 / 五 文化的景観

第二節 文化遺産を生みだす相模原の風土

第二章 相模原の自然と景観

一 はじめに / 二 人が育てた雑木林 / 三 段丘崖の緑地 / 四 社寺林 / 五 屋敷林 / 六 祭礼・行事・神社と寺院 / 七 昔ながらの風景 / 八 地区の風景としての道 / 九 農地・農業 / 一〇 学校と学校行事 / 一一 公共施設 / 一二 公園 / 一三 住宅地・生活風景 / 一四 都市・駅前など / 一五 高所からの遠景 / 一六 その他

コラム 2-1 オオサンショウウオ / 2-2 ミヤコタナゴ

第三章 発掘された相模原 - 考古資料

第一節 旧石器時代

一 旧石器時代とその遺跡 / 二 相模野台地の関東ローム層と石器の編年研究 / 三 市域の主な遺跡 境川流域、相模川支流域 / 四 石材流通や活動領域の様相 / 五 田名向原遺跡の住居状遺構

第二節 縄文時代

一 縄文時代とその年代 / 二 勝坂遺跡の縄文時代草創期資料 / 三 丘陵地を中心とした暮らし 縄文時代早期・前期 / 四 縄文文化の最盛期 縄文時代中期 / 五 勝坂遺跡の中期集落 / 六 中期の小型土偶 / 七 縄文文化の終焉 縄文時代後期・晩期

第三節 弥生・古墳時代

一 弥生時代 市域の弥生時代遺跡 / 二 古墳時代 古墳時代と市域の開発、相模川流域の古墳と集落、境川沿いの横穴墓と集落、勝坂有鹿谷祭祀遺跡

第四節 奈良・平安時代

一 律令国家の成立と相模国 / 二 塩田郷と集落の分布 / 三 集落の景観 / 四 集落で使用された土器 / 五 農業生産と祭祀 / 六 鉄製品の生産 / 七 仏教文化の普及

コラム 3-1 上磯部の土壘 / 3-2 惣吉稲荷境内 / 3-3 幸延寺の古銭

第四章 鎮守の森 - 信仰とその遺産（一）

総説 一 神社の起源 / 二 神社の名称と祭神 / 三 神社の数と分布

第一節 神社建築

一 神社の構成 / 二 神社建築と寺院建築 / 三 神社本殿の形式 / 四 相模原における神社本殿の建築年代 / 五 市内の神社本殿の形式と規模 / 六 拝殿と覆殿 / 七 細部意匠の

変化 彩色仕上げと素木仕上げ、向拝の装飾、妻飾、虹梁端部の絵様、廻縁の支持法 /
八 代表的な社殿 亀ヶ池八幡宮、長島神社、東権現、三島神社、浅間神社、十二天神社
白山姫神社、八幡宮（磯部）、天満宮、田名八幡宮、稲荷・蚕影社、氷川神社、相原八幡
宮、御嶽神社（上矢部）、日枝神社（上矢部）、日枝神社（淵野辺）、御嶽神社（下九沢）、
皇武神社、諏訪明神

第二節 神像

亀ヶ池八幡宮木造男神坐像、天応院三宝荒神坐像、正泉寺男神騎馬像、望地弁天堂弁才
天像、三島神社十一面観音像

第三節 祭

- 一 相模原の祭 田名八幡宮の的祭、当麻芹沢のナマスマチ、上矢部御嶽神社の湯花神事、
磯部勝坂・有鹿神社のお水もらい（水引祭）、天王祭、三匹獅子舞、番田の神代神楽 /
- 二 神輿と山車 神輿の原形、相模原の神輿、山車、相模原の山車

第四節 絵馬

- 一 絵馬とは / 二 絵馬の歴史 上代考古資料を手がかりに、上代文献資料を手がかりに、
中世絵巻物を手がかりに、近世の絵馬表現 - 絵馬堂、観音堂 - / 三 相模原市の絵馬

コラム 4-1 愛松齋儀亭（片野儀右衛門）「武士出陣図」を巡って

第五章 寺院 - 信仰とその遺産（二）

総説

- 一 仏教寺院と文化遺産 / 二 わが国における仏教の歴史

第一節 寺院建築

- 一 仏堂の性格の変化 / 二 住宅風の仏堂 / 三 寺院本堂の姿 / 四 相模原の寺院 /
- 五 曹洞宗の本堂 / 六 相模原の寺院建築 無量光寺（山門・庫裡）、長徳寺（本堂・山門）、
正泉寺（本堂および開山堂・庫裡）、長松寺（本堂・庫裡・山門）、香福寺（本堂・鐘楼・
山門）、常福寺（本堂）、金泉寺（本堂）、青柳寺（庫裡）

第二節 仏像

- 一 はじめに / 二 中世の仏像彫刻 無量光寺菩薩立像、大蔵寺別院地藏菩薩坐像、天応
院十一面観音坐像 / 三 近世鎌倉仏師の作例 下溝八幡宮不動明王坐像、常福寺地藏菩薩
立像、南光寺釈迦三尊坐像、正泉寺烏枢沙摩明王立像 / 四 様々な近世仏像 磯部八幡宮
不動明王坐像、華蔵院薬師如来坐像、正泉寺阿弥陀如来坐像、龍像寺釈迦三尊像、泉龍寺
釈迦三尊像、法性寺鬼子母神立像 / 五 肖像彫刻 無量光寺一遍上人立像（三軀）、清岩寺
佛燈国師坐像、幸延寺日蓮上人坐像、安楽寺弘法大師坐像 / 六 特色ある懸仏 天満宮十
一面観音懸仏、諏訪明神十一面観音懸仏・阿弥陀如来懸仏、華蔵院牛頭明王懸仏、金泉寺
大日如来懸仏

第三節 仏教絵画

- 一 仏教絵画とは / 二 日本の仏教絵画を取り巻く環境について / 三 仏教絵画の歴史 /
- 四 相模原市の仏教絵画

第四節 書

- 一 はじめに / 二 日本の書の流れ - 鎌倉から江戸初期の墨跡を中心に - / 三 江戸時代

の書 / 四 幕末維新の書 / 五 寺院ゆかりの書 / 六 おわりに

第五節 工芸

コラム 5-1 「相州高座郡当麻道場亀形峯之全図」

第六章 石造物 - 信仰とその遺産 (三)

第一節 中世の石造物

- 一 宝篋印塔 / 二 当麻山無量光寺の宝篋印塔 歴代上人墓の宝篋印塔群について、部材の組み合わせの検討、石塔の変遷の背景について / 三 五輪塔 / 四 板碑 相模原市域で確認されている板碑、市域最古の板碑、上矢部薬師堂の板碑、上鶴間惣吉稲荷の板碑 / 五 民間信仰と中世石造物

第二節 近世の石造物

- 一 はじめに / 二 これまでの石仏調査と市史石造物調査 / 三 地藏菩薩 / 四 念仏塔 / 五 庚申塔 / 六 観世音菩薩 / 七 地神塔 / 八 道祖神 / 九 秋葉塔 / 一〇 その他の石仏

コラム 6-1 下九沢八坂神社の芭蕉句碑 / コラム 6-2 下九沢小泉家の芭蕉句碑 / コラム 6-3 上溝本町の芭蕉句碑

第七章 村の生活

第一節 村の古文書

- 一 村と古文書 / 二 相模原一七か村 / 三 村々の古文書 上相原村、下九沢村、橋本村、小山村、清兵衛新田、上矢部村、矢部新田村、淵野辺村、鵜野森村、上鶴間村、大島村、上九沢村、上溝村、下溝村、当麻村、田名村、新戸村、磯部村

第二節 寺社の古文書

- 一 寺社調査の経過 / 二 寺社の古文書 上相原村、橋本村、小山村、上矢部村、淵野辺村、上鶴間村、大島村、下九沢村、田名村、上溝村、下溝村、当麻村、新戸村、磯部村

第三節 住まい

- 一 民家の原形 / 二 相模原民家の概要 / 三 間取 ガイドコロ、ザシキ、チャノマ、カッテ、オク・デエ、ナンド・ヘヤ、ゲンカン・ナカノマ、ブツマ・ナカナンド・ナカノヘヤ / 四 外観と構造 / 五 養蚕の発達と民家の変化 二階構造の発達、屋根形式の変化、間取への影響 / 六 建物台帳からみた相模原の民家 付属建物、宅地面積と居宅面積、新田開発の村 清兵衛新田の場合 / 七 民家の遺構 清水家住宅旧主屋・長屋門、旧大谷家主屋、旧中村家主屋・長屋門・稲荷社、笹野家主屋・長屋門・物置、相澤直樹家主屋・薬医門、相澤昭雄家主屋、小方家主屋、安藤家主屋、福田家主屋・長屋門、守屋家主屋、牛久保家長屋門、原家長屋門

第四節 芸能 - 市民が育て伝わっている芸能

- 一 相模原の民俗芸能 / 二 田名八幡宮の的祭 / 三 上溝のぼうち唄 / 四 盆おどり / 五 大沼の土窯つき唄 / 六 相模原の獅子舞 下九沢御嶽神社の獅子舞、大島諏訪明神の獅子舞、田名八幡宮の獅子舞 / 七 番田の神代神楽と各社の祭り 番田の神代神楽、各社の祭り (山王日枝神社、古淵の鹿島神社、大野台御嶽神社、東林間神社) / 八 古淵の大日堂の和讃 / 九 相原地区の念仏講 / 一〇 無量光寺の双盤念仏その他

第五節 相模原民話伝説の世界

- 一 相模原の民話・伝説 / 二 さがみはらのふるさと絵本について / 三 大猫ばやしの話
- 四 でいらぼっち伝説 / 五 滝のうがいめん由来 / 六 小栗判官照手姫伝説

コラム 7-1 中村家の板図と主屋の建立年時 / コラム 7-2 相模の大風揚げ / コラム 7-3 小泉道場
神文血判帳並びに序目録

第八章 近代以後

第一節 近代化遺産（土木関係）

- 一 はじめに / 二 相模原開発畑地灌漑事業とその遺産 / 三 横浜水道と横浜水道道の遺産 / 四 橋梁 / 五 近代土木遺産に関連する市の文化財

第二節 軍事施設

- 一 概説 / 二 陸軍通信学校 施設の変遷と残存状況、将校集会所（相模女子大学茜館）および庭園、撃剣道場（相模女子大学第二本部棟）、倉庫（谷口台小学校物置）、高架水槽、貯水池、汽缶室煙突、地下防空壕、雨水マンホール、石垣 / 三 相模陸軍造兵廠 施設の変遷と残存状況、神社公園および相模神社、病院施設五棟、機械および組立工場、木造倉庫、地下防空壕 / 四 陸軍士官学校 施設の変遷と残存状況、大講堂、生徒集会所、移築された皇族舎（朝霞駐屯地 振武台記念館）、天皇陛下用防空壕、六一五橋梁、座間基地内四橋梁の比較 / 五 その他 陸軍兵器学校眼鏡および鞍工場（野間公民館）、相模原集団住宅（星が丘住宅）、忠魂碑・慰霊塔等

コラム 8-1 相模野基線北端点 / コラム 8-2 上溝学校木扁額 / コラム 8-3 新磯学校木扁額

第九章 文化遺産の保護と継承

第一節 文化遺産の保存と活用の胎動

第二節 文化財保護法の制定と相模原の文化遺産

第三節 経済成長と文化財の危機

第四節 文化財の保存と活用を求めて

付属資料 国県市指定登録文化財一覧表、近世石造物一覧表、景観調査一覧表

引用文献一覧

本文掲載図表一覧

協力者一覧（石造物・景観調査参加者一覧）

資料提供者及び協力者一覧

関係者一覧・執筆分担